

事業所名	放課後等デイサービスまーぶるの森			支援プログラム	作成日	令和6年	12月	1日
法人（事業所）理念	<p>1. 利用者一人一人の幸せの追及 わたしたちは、一人一人の利用者の人生が充実し、日々を生き生きと暮らしていけるような事業を営んでいきます。</p> <p>2. 地域福祉の向上に貢献 わたしたちは、利用者・関係者・地域の人々が、この地域で安心して暮らし続けていけるための社会、まちづくりに貢献します。</p> <p>3. 実践・運動の統一と社会制度前進の活動 わたしたちは、上記を実現していくためにも、実践・運動・経営に関して様々な事例を学びつつ、社会福祉の諸制度等が前進していくための活動を大切にします。</p>							
支援方針	<p>○基本的生活訓練：将来必要となる個別のソーシャルスキルの獲得、集団における行動スキルの獲得、また、様々な活動を通して余暇を過ごす趣味・嗜好を広げていきます。</p> <p>○安心生活の追求：定期的な面談や保護者向け学習会を通じて、保護者に対してのサポートを実施していきます。また、病院や学校、事業所等と連携を取りながら、一貫した支援を提供していきます。</p> <p>○地域支援の追求：学校や他事業所と協力をしながら、子ども達が安心して通える環境を構築していきます。</p>							
営業時間 (サービス提供時間)	月～金曜日	10時 (14時)	30分 (30分)	19時 (17時)	00分 (30分)	送迎実施の有無		あり ※保護者送迎を依頼する場合があります。
	学校休業日	8時 (9時)	30分 (00分)	17時 (15時)	00分 (00分)			
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<p>○視覚的に「今からどこで何をやるのか」「終わったら、次に何が出来るか」等が分かるように、部屋のレイアウトを工夫したり個別のスケジュール表や掲示物でお知らせしています。</p> <p>○子ども達の生活リズムの安定のため、利用曜日を固定し、変わらない職員とお友達の中で、安心して利用できるようにしています。</p> <p>○上記のように、子ども達が穏やかに過ごし適切に学習できる環境を整え、基本的生活スキルの獲得を促しています。</p> <p>○子ども達の心身の状態把握に努め、体調不良等を早期発見・早期対応できるようにしています。</p>						
	運動・感覚	<p>○自立課題や主活動の制作等で、指先を使った内容に取り組んでいます。(微細運動)</p> <p>○主活動の運動や自由遊びの時間に、鬼ごっこやドッジボール等を行い、全身を使った活動をしています。(粗大運動)</p> <p>○子ども達の成長に合った環境を整え、取り組みやすい姿勢や体の動かし方を促しています。</p> <p>○個室やパーティションを使って刺激を減らすことで、感覚刺激の偏りによる対応ができるようにしています。</p>						
	認知・行動	<p>○視覚支援として、個別のスケジュール表や掲示物を準備し、主体的に行動できるようにしています。</p> <p>○個々の発達・理解度に合わせスモールステップで取り組み、自分でできた達成感を味わったり、自分でできる方法が見つかるようにしています。</p> <p>○認知の偏りに配慮しながら、誤学習の修正やこだわりの軽減ができるようにしています。</p>						
	言語 コミュニケーション	<p>○子ども達の発達に合わせた方法で、感情や要望等の表出を促しています。(言葉、絵カード等)</p> <p>○絵カード等のツールを使ったり、職員が仲介や代弁をしたりすることで、自分の思いを理解してもらった/要望が叶った経験が積めるようにしています。</p> <p>○SST（ソーシャルスキル・トレーニング）を行い、他者と関わる上で必要なスキルが学べるようにしています。</p>						
	人間関係 社会性	<p>○整った環境を提供し、子ども達の遊びと一緒に参加したり好きなものをりサーチ取り入れることで、職員が【安全基地】になるような関わりをしています。</p> <p>○慣れた人や環境の中で情緒の安定を図り、お友達との関わりを促したりルールがある集団活動に取り組めるようにしています。</p> <p>○お友達と行う活動や遊びを通して、自分とは違う動きや考えへの対応、他者から求められる言動について学ぶことができるようにしています。</p>						
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・半年に1回の面談とその他、家族からの相談に対する助言等。 ・家族の就労、レスパイト等に対応した送迎や延長支援の実施。 ・ペアレント・トレーニングの実施、情報の案内。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・様々な移行（入学や進学、就職、支援級から通常級等）に関する家族への相談支援。 ・サービス担当者会議の開催や参加、移行先への情報提供。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や医療機関、他事業所との連携や連絡調整。 ・サービス担当者会議の開催、参加による情報共有。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・OJT（職務を通じての研修）…支援の振り返り、定期的な会議の開催。 ・OFF-JT（職務を離れての研修）…法人内研修、事業所内の学習会の参加。 ・SDS（自己啓発支援制度）…外部研修の参加。資格取得。 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の主活動（制作、運動、調理、遊びから1つ）の中で、季節に応じた活動を行なう。 ・夏休みは毎年プールを行い、長期休暇等はお弁当持参ではなく昼食の買い物に出掛ける。（おやつの場合もあり） ・定期的な避難訓練（地震、火事、不審者）の実施。 							